

## ようこそ(\*^^)劇場へ

「ジゼル」は、1841年にパリ・オペラ座で初めて上演されました。音楽は、アドルフ・アダンという人が作曲しています。

バレエと言えば、チャイコフスキーの三大バレエ「白鳥の湖」「眠れる森の美女」「くるみ割り人形」が有名かな？

「ジゼル」の作品は、主役がお姫様ではなく体の弱い村の娘です。

一幕では、主役ジゼルの幸福感に包まれた踊りや、身分違いの恋に破れて気がおかしくなるほどの悲しみに暮れる表現がみどころです。

主役ジゼルを演じるバレリーナは、美しさやバレエテクニックに加えて、お話の解釈力や演技力が要求されます。

そして二幕は、一幕と対照的に深い夜の森にさまよう精霊たち(若くして亡くなった娘たちの霊)の世界を描いています。

今回見てもらう「ジゼル」は、ポプラバレエスクール(1989～2021.3)の、第8回発表会(一幕)と第9回発表会(二幕)で上演した映像です。

一幕では、主演を下村由理恵さんと篠原聖一さん。二幕では、竹中優花さんと武藤天華さんが演じています。

そして、スクールの中学生以上の生徒が出演しています。バレエのお稽古の習得に、なくてはならないのが舞台経験です。

## ゲスト：篠原聖一(しのはらせいいち)さんのプロフィールとメッセージ♡

- 日本を代表するノーブルダンサー(主役を務める舞踊手)として活躍した。
- 海外留学、海外研修豊富
- 2006年文化庁芸術祭大賞/2009年第35回橘秋子賞・特別賞/2019年第69回芸術選奨文部科学大臣賞(舞踊部門・舞踊家) 他多数受賞
- 現在、日本バレエ協会常任理事、各コンクール審査員、演出家・振付家・芸術監督として全国で活躍している。
- 2001年より、単独でバレエ公演「DANCE for Life」を開催し続けている。



私は、長い間バレエに関わる仕事をしています。

そして今、バレエの魅力をたくさんの人に伝える仕事にも関わっています。

みんなが大人になるまでに必要な体験や経験を考えると、

自然そのものをたのしむ遊び体験と、人の手でつくられた夢の世界(芸術体験)に出会うこと、

この2つがとても大切なことだと思います。たのしんで生きていく力につながるからです。

そして保護者のみなさん、今日は子どもたちを連れて来てくれてありがとうございます。

これからも直に芸術活動に目を向けてください。

私も多くの子どもたちが、「夢」「希望」を持つ力を身につけることを願い、活動を続けていきます。